

令和8年度ひろしま環境ビジネス推進協議会新規事業創出支援業務 審査評価基準

評価項目	提案書該当箇所	評価の視点	点数	係数	評価点
新規事業創出プログラム					92
プログラムの内容	1（1）	・新規事業案5件以上の創出に当たり、効果的なプログラムが提案がされているか。 ・年間スケジュールやKPIの設定は適切か。	4	5	20
支援対象企業の募集	1（2）	・支援対象企業の候補となる県内企業の経営層の参加を促す効果的な手法が提案されているか。	4	6	24
個別支援企業の選定	1（3）	・個別支援企業の選定数の設定と、選定後の途中辞退といった不測の事態への対応方法は適切か。 ・明確なビジネスビジョンを有する個別支援企業の選定に向け、企業の強み等を活用した新規事業案の立案支援について、効果的な手法が提案されているか。	4	6	24
個社伴走支援の実施	1（4）	・各個別支援企業が直面する各種の課題に応じた支援方法が提案されているか。 ・各個別支援企業が取り組む新規事業に対して、次年度以降も継続を前提とした経営的な判断が期待できる支援内容となっているか。 ・機運醸成等につながる成果発表の場について、個別支援企業の経営層（原則、社長を基本とする）の参加を確約するための工夫、県内企業をできるだけ多く参加させるためのイベント内容や周知方法について、効果的な手法が提案が提案されているか。	4	6	24
交流の場「SCRUM HIROSHIMA」					44
全体スケジュール	2（1）	・業務目標の達成に向け、適切なスケジュールが提案されているか。	4	1	4
イベント	2（2）	・協議会ホームページへの掲載等のみでなく、幅広く参加企業を募集する方法について、効果的な手法が提案されているか。 ・参加者同士が主体的に活動して協力する輪が生まれる内容であり、新規事業創出の挑戦意欲が高まることが期待できる内容となっているか。 ・経営層に参加を促す効果的な手法が提案されているか。 ・参加する経営層の交流や新規事業創出の意識・行動変容が図られる内容となっているか。	4	4	16
キックオフイベント	2（3）	・個別支援企業を含め、参加企業の交流や新規事業創出の意識・行動変容が図られる内容となっているか。 ・個別支援企業の経営層（原則、社長を基本とする）の参加に向け、効果的な手法が提案されているか。	4	2	8
企業向け交流会	2（4）	・参加企業の新規事業着手状況の共有だけでなく、新たな気付きや知識がもたらされ、新規事業創出の継続意欲が高まる工夫があるか。	4	2	8
ひろしまグリーンオーシャンプロジェクトの認知度向上	2（5）	・ひろしまグリーンプロジェクトの認知度向上に繋がるブランド戦略の取組となっているか。	4	1	4
県内企業へのアンケート及び企業間連携の促進	2（6）	・企業ニーズの把握や協議会会員等の相談や要望に常時対応できる等、企業間連携の可能性を高められる具体的な取組となっているか。	4	1	4
広報					12
情報発信・アーカイブ化	3	・本業務の活動内容を効果的に情報発信するものとなっているか。 ・県内企業の新規事業開発に対する機運醸成につながることを期待できるか。	4	3	12
全体					12
実施体制	4	・各業務の担当者名・役割が明確に示され、業務への適性が確認できるか。	4	1	4
提案者の実績	5	・提案者がこれまで手掛けた類似の業務について、十分な実績があるか。	4	1	4
業務の連動性と将来性	6	・新規事業創出プログラム及びSCRUM HIROSHIMAに連動性がみられ、将来的に、県内企業が新規事業創出に積極的に取り組む文化・土壌が醸成されることが期待できるか。	4	1	4
その他					4
予算経費及び内訳	様式③	・予算額及び経費の内訳に妥当性があるか。	4	1	4
加点項目					3
本事業の取組において、首都圏など県外からの定期的な人材流入となる交流を図る等、関係人口の創出に繋げる取組については加点とする。			3	1	3
			合 計		167

点数4:特に優れている 点数3:優れている 点数2:普通 点数1:やや劣っている 点数0:劣っている

※本評価基準における最低基準点は、98点（評価値の100分の60）とする。